



平成 18 年 11 月 14 日

各 位

会社名 東急建設株式会社
 代表者名 取締役社長 山田 豊彦
 (コード番号 1720 東証第1部)
 問合せ先 財務部長 松本 智
 (TEL. 03-5466-5061)

剰余金の配当および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 11 月 14 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 18 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしました。また、平成 19 年 3 月期の期末配当予想につきまして修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容 普通株式

	決定額	直近の配当予想 (平成 18 年 5 月 12 日公表)	前期実績 (平成 18 年 3 月期中間)
基準日	平成 18 年 9 月 30 日	同左	平成 17 年 9 月 30 日
1 株 当 たり 配 当 金	7 円 00 銭	7 円 50 銭	
配 当 金 の 総 額	675 百万円		
効 力 発 生 日	平成 18 年 12 月 11 日		
配 当 原 資	利益剰余金		

また、A種優先株式、B種優先株式における配当金につきましては、所要の計算に基づき算出した結果、A種優先株式 1 株当たり配当金 4 円 60 銭、配当金の総額 124 百万円、B種優先株式 1 株当たり配当金 6 円 48 銭、配当金の総額 81 百万円となりました。なお、基準日、効力発生日および配当原資につきましては、上記普通株式決定内容と同様であります。また、同優先株式につきましては、本年 10 月 1 日付で全株式の一括取得および消却を完了いたしました。

2. 修正の内容 普通株式

基準日	1 株当たり配当金		
	中間期	期 末	年 間
前回予想(平成 18 年 5 月 12 日)	7 円 50 銭	7 円 50 銭	15 円 00 銭
今 回 修 正		7 円 00 銭	14 円 00 銭
当 期 実 績	7 円 00 銭		
(ご参考)前期実績(平成 18 年 3 月期)			

3. 理由

当社は、平成 15 年 10 月の会社分割および新規上場以来、普通株式への配当の早期実現を目標としてまいりました。当期からは一連の資本政策の実施により普通株式への配当が可能となることから、剰余金の配当の基本方針を業績に連動した配当および配当性向 30%とし、平成 19 年 3 月期の配当は 1 株当たり年 15 円 00 銭(中間期 7 円 50 銭、期末 7 円 50 銭)を予定しておりましたが、本日、通期の業績見通しを変更したため、中間配当を 7 円 00 銭とし、年間配当予想を 14 円 00 銭に修正いたします。

以 上